

## 2021 年度実施概要

学校名

竹富町立西表小中学校

採択活動名

① イタチキ（マヤグスク）の滝巡り・船浮遊覧・シャコ貝養殖場見学 ②シュノーケル体験とダイビング体験（中学校） ③海洋ゴミについて調べよう

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. イタチキ（マヤグスク）の滝巡り・船浮遊覧・シャコ貝養殖場見学	小学生 中学生	総合、理科
2. シュノーケル体験学習とダイビング体験学習	小学生 中学生	総合、理科 学活
3. 海洋ゴミについて調べよう	全校生徒	社会、理科、 道徳

取り組みの概要

## ① イタチキ（マヤグスク）の滝巡り・船浮遊覧・シャコ貝養殖場見学

4月29日（木）、中学生は浦内川観光の遊覧船で軍艦岩まで行き、片道3時間のトレッキングで、イタチキ（マヤグスク）の滝へ向かう。途中マリウドウの滝やカンビレーの滝を眺めながら到着。昼食後に階段状になった滝を登って源流を見て感動を味わった。ガイドを務めた島廻遊（シママリアシビ）の長澤孝道さんから「山の養分が川から海に流れて栄養となる。」と説明を受けた。帰りも3時間歩き、やり遂げた。小学生は、グラスボートで白浜港発着し、水落の滝を見てから、山下輝雄さんのシャコ貝養殖場を見学した。山下さんがカゴを開けると熱心に観察していた。当日は波が高く、網取への上陸は中止し、池田米蔵さんのガイドでボートから海中観察を行った。海亀も見ることができた。イダの浜でレクをし、弁当を食べた後、海で泳いで楽しむことができた。

## ② シュノーケル体験学習とダイビング体験学習

5月24日（月）、「海の体験学習」シュノーケルを祖納・前泊海岸で行った。中学生はダイビングを予定していたが、新型コロナウイルス感染症のため、延期し、小学生とシュノーケルを実施した。講師の山下義雄さんからシュノーケル用具の装着方法や、危険な海の生物について実物を見せてもらいながら説明を受けた。シュノーケルでまるま盆山を目指し、海中のイソギンチャクに群れるクマノミ、ナマコや貝、枝サンゴなどを観察した。リーフまで進むと、海亀やブダイ、フグ、危険なミノカサゴも見ることができた。陸へ上がり、北泊海岸へ移動し、ウミショウブ・藻場について高相徳四郎先生から講話を受けた。10月26日（火）には、延期していた中学生のダイビング体験学習を実施することができた。西表の自然の豊かさを知り、大切にしようとする態度の育成、自然のありがたさを再確認することができた。

## ③ 海洋ゴミについて調べよう

11月22日（月）に、北泊海岸（西表小中学校裏）において、全児童生徒（38名）でビーチクリーンを実施、トン袋5袋分を回収することができた。海洋ゴミ問題を身近なこととして捉えることができた。海洋ゴミを調べることで、世界的に問題となっていることについて、知ることができた。